

(様式1)

令和6年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立(和田東小) 学校運営協議会長

＜本年度の目標＞

- ・保護者、自治会、民生委員など様々な立場の協議会委員がそれぞれの強みを生かして意見を出し、協力することで学校運営の課題について解決策を熟議していく。
- ・学校のニーズに合った学校支援活動をさらに充実させる。
- ・地域、保護者への周知を進める。

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

学校運営の基本方針について理解するとともに、課題について意見を出し合うなど積極的に意見を述べ、熟議ができた。

＜評価項目2＞ 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

学校運営における課題として挙げた点の改善策について熟議することで、よりよい支援活動を行うことができた。ボランティア体制が整っているため、すぐに対応できている。

学校、家庭、地域が一丸となり、よりよい教育活動の充実につながっていく実感を得られた。

＜評価項目3＞ 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

学校便りやホームページ等で学校運営協議会での協議結果や支援活動の様子を発信することができたが、まだ十分とは言えないため、更なる情報発信をする必要がある。

＜評価項目4＞ 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

- ・教職員と協議会委員がお互いの思いを共有できる場を設定し相互理解を深める。
- ・学校運営協議会の取り組みについて地域への周知に努める。